

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 男性不妊症診療に関する全国調査 』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院
研究責任者 泌尿器科 職位・氏名 助教 上谷 将人

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は男性不妊診療において診療上の議論となっており、治療成績が十分に開示されていない疾患についての診療の現状と治療成績を明らかにすることを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、未報告・未解析領域かつ臨床的にしばしば遭遇する疾患における診療実態を明らかにすることで、情報提供と治療技術の改善・向上につながります。

【他機関への提供】

収集した試料・情報は解析・管理のため山口大学医学部泌尿器科講座（白石 晃司医師）に提供します。提供は電子的配信、Web サーバーへの登録の形式で行います。

【研究に用いられる試料・情報】

研究対象患者背景:初診時年齢、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、前治療、不妊期間、不妊治療の種類、不妊治療の成績、初診時の配偶者の年齢や不妊治療の状況、性機能障害の種類(勃起障害や射精障害など) 検査データ:血液データ(LH, FSH, テストステロン、エストラジオール)、精液所見、精巣病理組織学的所見(micro-TESE 施行症例)などの情報を用います

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2024年1月より利用を開始します

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

山口大学医学部附属病院 病院長 松永 和人

【試料・情報の取得方法】

対象者:2012年1月1日～2026年12月31日までに東邦大学医療センター大森病院泌尿器リプロダクションセンターにおいて、男性不妊症の診断および治療を受けられた方

方法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名: 山口大学医学部附属病院泌尿器科学講座

研究代表者:白石 晃司 役職: 教授

【利用する者の範囲】

白石晃司 山口大学泌尿器科 教授
安東 聡 自治医科大学泌尿器科 准教授
岩端 威之 獨協医大埼玉医療センター 助教
小林 秀行 東邦大学泌尿器科 准教授
上谷 将人 東邦大学泌尿器科 助教
辻村 晃 順天堂大学浦安病院泌尿器科 教授
市川智彦 千葉大学泌尿器科 教授
湯村 寧 横浜市立大学市民総合医療センター 副院長
梅本 幸裕 名古屋市立大学西部医療センター泌尿器科 教授 福原 慎一郎 大阪大学泌尿器科
准教授
千葉 公嗣 神戸大学泌尿器科 講師
谷口 久哲 関西医科大学泌尿器科 准教授

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院 泌尿器科学講座 助教 上谷 将人
山口大学医学部附属病院 泌尿器科学講座 教授 白石 晃司

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、
2024年1月1日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他
の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】 東邦大学医療センター大森病院泌尿器科

職位・氏名 助教 上谷 将人

電話 03-3762-4151 内線 6695